

古豪釜石 SW を撃破・昨年のリベンジを果たす！！

平成20年12月13日(土)大森グラウンドに於いて、「トップイーストリーグ11」第9戦の釜石シーウェイブス(以下、釜石SW)戦が行われた。釜石SWは現在上位争いをしている三菱重工や強豪セコムに対していずれも接戦で制し、ここまで1敗という今年絶好調の強敵である。昨シーズン敗戦を喫している東京ガスとしては是が非でもリベンジを果たしたい。

東京ガスのホームである大森グラウンドには、大漁旗を掲げた釜石SWの大応援団がバスで乗りつけた。一方、東京ガスのファンも例年以上に多く、観客がスタンドに入りきらずグラウンドを立ち見客が取り囲むなど、キックオフ前から会場のボルテージは自然と高まった中、試合は始まった。

<前半> バックスの展開攻撃と必殺タックルにより東京ガスペースで試合は進む。

東京ガスのキックオフで試合開始。キックオフからいきなり東京ガスが相手ボールをタップしボールを奪い②掛川が突進してゲインを奪う、すぐさまバックスに展開し⑧マハーが縦に切れ込みポイントを作ったところでたまたま釜石SWが反則をおかし、相手陣右中間2m付近でペナルティキックのチャンスを得る。⑫田中が確実にゴールを決め(3-0)と東京ガス先制点を奪う。釜石SWも反撃を試みるが東京ガス必死のタックルでミスを犯し中々攻めきれない。東京ガスも⑥箱崎が小さい身体ながら素晴らしい瞬発力で相手ディフェンスを切り裂き何度も突進するが得点には繋がらない。前半21分によやくゲームが動く。東京ガスのラインアウトからバックスへ展開し2次・3次と連続攻撃、最後は⑮小吹が相手ディフェンスのギャップをつき左隅にトライ。難しい角度のゴールキックも⑫田中が決め(10-0)とリードを広げる。続く30分、敵陣10m付近での東京ガスのラインアウトから左に展開、⑩今森が判断よく内へ切れ込み、相手ディフェンスの裏へ出て前進、最後は⑫田中へパスして右中間にトライ。ゴール成功し(17-0)と突き放す。しかし、ここから釜石SWの反撃が始まる。東京ガスの反則からゴール前での相手ラインアウト、そこから釜石SWはフォワードでのモール攻撃を何度も繰り返す、前半37分、東京ガスも必死のディフェンス食い下がるが、東京ガスの反則から釜石SWの早い攻撃でトライを奪われ、キックも決まり(17-7)となる。釜石の反撃はなおも続くが、⑦東条らの低く鋭いタックルで相手の攻撃を寸断、ピンチが続くが必死のディフェンスで乗り切り東京ガスリードのまま前半を終了する。

<後半> 身体を張ったタックルで釜石SWの追撃をかわす。

釜石SWのキックオフで始まった試合開始直後の後半1分、東京ガスの反則から釜石SWが確実にペナルティキックを決め(17-10)と後半の主導権を握る。続く4分には、東京ガスのボール処理ミスから釜石SWに拾われ60m独走されトライを奪われ(17-15)と2点差に追いつかれる。このまま相手ペースにされたくない東京ガスは次のプレーで流れを引き戻す。後半6分、相手キックオフのキャッチした⑭西尾がカウンターアタック。トップスピードに乗った⑭西尾は個人技で相手ディフェンスを次々とかわし、そのまま独走、左中間にトライ。ゴールキックも決まり(24-15)と東京ガスに流れを引き戻す。続く11分には、相手スクラムを①黒木②掛川③小関がプレッシャーをかけボールを取り返し、そのマイボールスクラムからバックスのサインプレーで左に展開、⑨穂坂→⑩今森最後は⑬中浜へ繋ぎ、個人技で相手ディフェンスを抜き去りトライ。ゴールも決まり(31-15)と流れを完全に引き戻す。釜石SWも前半同様に東京ガスゴール前でモール攻撃を仕掛けてくるが執拗なディフェンスで得点を許さない。後半25分には、相手ゴール前ラインアウトを確実にキャッチし、フォワード全員がモールを押し込んで⑧マハーが駄目押しのトライ。ゴールは外れるが(36-15)と突き放す。その後釜石SWも反撃に移るがフォワードバックス一体となった執拗なディフェンスで得点を許さず、ここでノーサイド。見事昨年の借りを返す結果となった。

次はリーグ最終戦となるサントリーフーズ戦。昨シーズンの惜敗を挽回する戦いを見せてほしい。

東京ガス 36 - 15 釜石シーウェイブス

☆ 出場メンバー

フォワード

- ① 黒木(ガスター)
- ② 掛川(都市エネ事業部)
- ③ 小関(神奈川導管事業部)
- ④ ヒキラ(人事部)
- ⑤ 岩山(神奈川住設営業部)
- ⑥ 箱崎(首都圏西導管事業部)
- ⑦ 東条(リビング営業部)
- ⑧ マハー(人事部)

バックス

- ⑨ 穂坂(営業第一事業部)
- ⑩ 今森(首都圏西導管事業部)
- ⑪ 野原(営業第二事業部)
- ⑫ 田中(営業第二事業部)
- ⑬ 中浜(営業第二事業部)
- ⑭ 西尾(首都圏西導管事業部)
- ⑮ 小吹(神奈川住設営業部)

リザーブ

- ⑯ 江黒(首都圏西導管事業部)
- ⑰ 片寄(首都圏西導管事業部) → 後半33分より出場
- ⑱ 大屋(営業第二事業部) → 後半16分より出場
- ⑲ 根岸(首都圏西導管事業部) → 前半17分より出場
- ⑳ 川村(首都圏西導管事業部)
- ㉑ 速水(エネルギー企画部) → 後半37分より出場
- ㉒ バンディング(人事部)

● トップイーストリーグ11

	リコー	三菱重工	セコム	NTT Com	サントリーフーズ	東京ガス	釜石SWRFC	栗田工業	秋田ノザンB	日本航空	日野自動車	勝点
リコー	*	12/27	12/21	○24-10	○70-12	○42-14	○31-13	○28-11	○71-6	○65-10	○113-0	40
三菱重工相模原	12/27	*	●27-41	○19-14	○36-12	○26-17	●20-29	○54-15	○71-3	○62-28	○48-21	35
セコム	12/21	○41-27	*	12/27	○59-0	●16-24	●17-22	○41-14	○93-5	○43-6	○90-7	31
NTT Com	●10-24	●14-19	12/27	*	○64-0	○48-29	12/21	○37-3	○27-22	○33-22	○81-14	31
東京ガス	●14-42	●17-26	○24-16	●29-48	12/27	*	○36-15	○15-5	○58-5	○43-21	○62-13	29
釜石SWRFC	●13-31	○29-20	○22-17	12/21	○31-24	●15-36	*	12/27	○35-10	○30-14	○13-5	26
サントリーフーズ	●12-70	●12-36	●0-59	●0-64	*	12/27	●24-31	○28-27	○22-13	12/20	○17-11	15
日本航空	●10-65	●28-62	●6-43	●22-33	12/20	●21-43	●14-30	●14-32	○44-24	*	○47-15	11
栗田工業	●11-28	●15-54	●14-41	●3-37	●27-28	●5-15	12/27	*	○17-8	○32-14	12/20	10
秋田ノザンB	●6-71	●3-71	●5-93	●22-27	●13-22	●5-58	●10-35	●8-17	*	●24-44	12/28	2
日野自動車	●0-113	●21-48	●7-90	●14-81	●11-17	●13-62	●5-13	12/20	12/28	●15-47	*	1

* 勝ち点 … 4点(勝ち) 2点(引き分け) 0点(負け)

* ボーナス点…負けて7点差以内ならば、勝ち点1追加。勝敗に関係なく4トライ以上獲得したチームに、勝ち点1追加

☆第10戦 12月27日(土) 対 サントリーフーズ 14:00キックオフ 場所:大森グラウンド
皆さんの熱い視線、声援が選手の未知なる力を発揮させます。
是非、グラウンドで選手たちの勇姿に熱い応援をよろしくお願いします。